

神戸スイーツ・コンソーシアム

修了式と成果発表会



修了生を囲んで



受講生の作った「スイーツ」

パティシエを目指す障害者(イスター)を講師に招き、このあと成果発表会に移者を支援するプロジェクト プロの技術を習得してもらい、八木講師が受講生の作「神戸スイーツ・コンソーム」の修了式と成果発表会が昨年12月7日、神戸 うもの。6月から12月まで 計4回開催した。 試食に供した。

修了式では、竹中理事長、懇親会ではこれまでの講戸市中央区のフロインドリ 神戸の矢田立郎市長、兵庫 習風景を放映、日東商会川 口の山本嘉彦障害福祉局 口淳太郎社長、ブルーランジ 長、井戸敏三知事(ビデオ ユリーコム・シノワ西川功

これは日清製粉(佐々木 房宏昌取締役営業副本部長 た受講生およびそのサポー プロップ・ステーション)が中心 紹介した。修了証書授与の ターをねぎらった。

(竹中ナミ理事長)が中心 紹介した。修了証書授与の ターをねぎらった。 なお神戸スイーツ・コで、モロゾフの八木淳司氏 後、受講生を代表して深草 ソンソーシアムは本年、東京(オーストリア政府公認マ 健治さんが謝辞を述べた。 で開催する予定。